

20歳の本音トーク

20歳の皆さんに、将来の夢や仕事についての本音を語ってもらいました。

大人への第一歩を踏み出した若者たちが抱く率直な意見をたっぷり紹介します。

山 僕たちも20歳になって、そろそろ就職とか考えないといけない時期だけど、みんな正直やりたいこととか将来の夢ってある？

戸 何も決まっていなくても、卒業したらジャーナリストとかやってみたいな。もし合わなかったらやめれば良いし、とにかく挑戦だけでもしてみたい。

並 僕は、地域観光系の仕事をしたいと思ってる。観光業に携わりながら、地域を盛り上げたいなって。芝山を入れるなら、千葉県北東部から沿岸を含めたプランを組んでみたいな。

松 僕はまだ何も考えていないな。大学は国際学部だけど、仕事で英語を使うにはまだまだ自信がないし。

大 僕は絶対に航空業界で働きたい。昔から飛行機や空港が

好きだから。

今までは航空整備士とか現場で働くことを考えていたけれど、学校の先輩たちの話を聞いたら総合職もおもしろそうだと思っているんだ。

江 私はもう働いているから、将来やりたいことではないけれど、今の仕事を続けたいな。転職が当たり前の時代だけど、私は一つの仕事を貫きたい。

須 私は、社会福祉士を目指しているの。通える範囲で働くのも良いけれど、働ける場所があるのか分からないから、もししたら地元を離れるかも。

眞 僕は家業を継いで建設業に就く。だから地元から離れるっていう選択肢はないかな。
山 みんなやりたいことがあつてすごいな。僕は、まだ将来について全然決まっていないというより、やりたいことが多くて決められない。

大学では、幼児教育とか高齢者について学んでいるから「世代間交流」の機会をつくれたらと思うているけどね。身近でいうと地域の祭とか、地域に根付いた取り組みをしてみたいな。



眞行寺 結汰さん



大木 陽卓さん



松本 大河さん



並木 柊也さん



山室 龍也さん



須田 みなもさん



大道寺 怜菜さん



江澤 凜香さん



戸田 桃香さん



齊藤 純花さん



平井 佑奈さん

平 たしかに。何かしらの形で地元に貢献できたら、やりがいも感じられそうだね。

江 そうだね。でも、町に残りたいって思っても住むところがないと困るよね。一人暮らし用のアパートとかがもっとたくさんあると良いんじゃないかな。

齊 私もそう思う。周辺でいうと成田は働く場所も住む場所もあるでしょ。だから、そっちの方が便利かなって思っちゃう。

大 駅も遠いし、生活するには少し不便だよな。

大 少し話題は変わるけど、みんなは将来も芝山に住み続けたいと思う？

山 住みたい気持ちもあるけど、働く場所にもよるかな。

齊 女の人は特に、結婚とか環境の変化も関係してくるかもしれないね。

平 私は町内で保育士として働くから、みんなに残ってほしい。何年後かに同級生の子どもを保育するのが夢なんだ。それが実現できたらとっても幸せだな。

齊 素敵な夢だね。自分が育ってきた環境で子育てするって

良いよね。

並 自分たちが学生だった頃より、制度や設備が改善されていたらうれしいね。

山 町外の高校や大学に進学する人への補助制度もできたら良いな。

江 そうだね。あと、都会に行くと感じるけれど、空気がきれいなことも子育てには良い環境だよな。

松 たしかに。だけど、自分は目指している職種に就くとなると町内に残るのは難しいかな。

平 そうだよな。でも、老後（退職後）はみんな芝山に戻りたくなるのかな。

戸 私、大学に出て改めて気付いたことがあるの。「地元に戻れば誰かに会える」って今まで当たり前だと思ってたことは特別だったんだなって思う。だから、将来町外に出たとしてもいずれは帰ってきたいな。

真 小さな町だからこそ、人の温かさや地域のつながりが強いところがこの町の良いところだよな。

戸 うん。みんなそれぞれ仕事も環境も違うけれど、一人でも多く地元に残れたらいいね。

